

# 個別施設計画

策定年月 R2.1

施設名	消防学校			所在地	岡山市東区瀬戸町肩脊1170		
敷地面積	40,049.76 m <sup>2</sup>			棟数	16 棟 (計画記載対象 4 棟)		
延床面積	6,406.02 m <sup>2</sup>				※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	消防職員及び消防団員の教育訓練						
<b>【想定される自然災害】</b>							
予想震度 5強                      津波 ー                      浸水 ー							
建築規制	市街化調整区域 建ぺい率60%、容積率100%						
エネルギー使用量 (2018年度)	電気	ガス	水道	燃料 (灯油)			
	188,260 kwh	1,749 m <sup>3</sup>	10,826 m <sup>3</sup>	11,500 ㍓			
管理上の 特記事項	土砂災害警戒区域内 敷地内未利用地なし 敷地内貸付地なし 岡山県緊急消防援助隊受援計画に基づく進出拠点						

## 1 施設内建物の概況

名 称	教育棟	寮棟	屋内訓練場
築年(西暦)	1993 年	1993 年	1993 年
構 造	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄筋コンクリート造 2 階
建築面積	722.09 m <sup>2</sup>	752.17 m <sup>2</sup>	903.38 m <sup>2</sup>
延床面積	1663.55 m <sup>2</sup>	2038.40 m <sup>2</sup>	870.97 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	教室 5室 821m <sup>2</sup> 事務・管理室 8室 363m <sup>2</sup> 会議室 1室 51m <sup>2</sup>	寮室 17室 703m <sup>2</sup> 食堂・厨房 264m <sup>2</sup> 浴場・洗面・洗濯室 283m <sup>2</sup>	訓練場 1室 765m <sup>2</sup> トレーニング室 1室 17m <sup>2</sup>
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	中性化 ※3	圧縮強度 ※2
	中性化 ※3	圧縮強度 ※2	中性化 ※3
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	地盤沈下 ※5	建物傾斜 ※4
	地盤沈下 ※5	建物傾斜 ※4	地盤沈下 ※5
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	主訓練塔	
築年(西暦)	1993 年	
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 8 階	
建築面積	146.15 m <sup>2</sup>	
延床面積	583.15 m <sup>2</sup>	
主要な用途 (室名等)	監視室 人命検索訓練室 消防用設備実習室	
主要な設備 (屋外を含む)	給排水設備 訓練用消火設備(屋内消火栓・ スプリンクラー設備等) 昇降機	
利用状況	中	
耐震性 ※1	有	
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適
	中性化 ※3	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について、修繕・改修を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
教育棟	設備等の改修や定期更新を実施し、長寿命化を図る。
寮棟	設備等の改修や定期更新を実施し、長寿命化を図る。
屋内訓練場	設備等の改修や定期更新を実施し、長寿命化を図る。
主訓練塔	設備等の改修や定期更新を実施し、長寿命化を図る。

### 3. 施設全体のスケジュール

#### (概要)

劣化が進んでいる設備等の修繕、改修を順次行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	
教育棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)						屋根・屋上防水 外壁				非常用 発電設 備	
寮棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)						屋根・屋上防水 外壁	屋内消火栓	給排水設備	床・内装	照明 LED 化	厨房設 備
屋内訓練場	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)						屋根・外壁					
主訓練塔	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)						屋根・外壁・外部鋼製 建具				学習用消 防設 備	

#### 4. 概算費用

総額1億円(設備更新等)

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R6.3	寮棟の設備等の定期更新(照明LED化)を追加